

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	下水道河川課 担当課長 加藤 隆志
都整-31 持続型下水道幹線再整備事業(特別会計)	自治事務 法定受託事務	主管課 下水道河川課 関連課 浄化センター
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川
	施策の方針	下水道の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	既存の下水道幹線を高深度化する。
効果	地震・津波等の自然災害に強い下水道を整備する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・老朽化する幹線及びポンプ場について、耐震性の高い自然流下管として再整備を図るための検討を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人口等のデータ			人口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
人口	177,464人	177,243人	世帯数	80,928世帯	
世帯数	80,368世帯	80,676世帯	事業の対象者数		
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	13,000	
決算値(千円)		13,490	国県支出金		
国県支出金			地方債		
地方債			その他		
その他			一般財源	13,000	
一般財源		13,490	人員配置数	1.0	
人員配置数		1.0	人件費(千円)	7,851	
人件費(千円)		7,782	総事業費(千円)	20,851	
総事業費(千円)		21,272	市民1人当りの経費(円)	118	
市民1人当りの経費(円)		120	対象者1人当りの経費(円)		
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
	○-負担導入済	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 鎌倉処理区の幹線管渠の再構築に向け、引続き調査検討が必要であるため、予算規模は現状維持とする。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	下水道事業を将来に渡って持続的に実施するために有効的な事業であり、平成27年度は、鎌倉処理区における幹線管渠の位置や深さを概ね定めることができた。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	現況に即した管渠の大きさ、深さ、立坑箇所、施行方法などの検討	
課題解決のために行った平成27年度の取組	幹線位置周辺の公有地の利用状況、神奈川県管理の橋や地下構造物の形状などの情報を得て管渠の計画をまとめた。	☒ 解決 ☐ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成27年度の委託業務により、新たなポンプ場用地を確保する必要が生じた。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方									
-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

☒ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---